



# マルチリフレクターヘッドライトユニット

## 取扱説明書

商品番号：09-03-0789

適応車種およびフレーム番号

- Monkey (12V) : Z50J-2000001~  
                  : AB27-1000001~
- Monkey (FI) : AB27-1900001~
- Gorilla (12V) : Z50J-2500001~  
                  : AB27-1000001~
- Ape50 : AC16-1000001~
- Ape100 : HC07-1000001~
- Ape50 (FI) : AC16-1600001~
- DREAM50 : AC15-1000001~
- DAX (12V) : AB26-1000001~

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
- ・上記車両の純正ヘッドライトケースに取り付けが可能です。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

### 商品仕様

- レンズ径・・・130mm
- リフレクター径・・・120mm
- ヘッドライトバルブ・・・TB7 12V30/30W(ハロゲン、スーパーホワイト)

### ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。

製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

配線コネクタや、ソケット部に水分が入り込んだ場合、ショートする恐れがあります。雨天中の走行や洗浄時は、配線部に水が掛からないように注意して下さい。

バルブの交換時は熱によりやけどする恐れがありますので、冷間時に交換を行なって下さい。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格が予告無く変更されます。予めご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。

修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本製品を破棄されるまで保管下さいませようお願い致します。

DREAM50・DAXに使用される場合は、DREAM50・DAXの純正ライトソケットを使用して下さい。

Monkey・Gorilla・Apeの純正ケースに取り付けられる場合は、必ず本キット付属のショートソケットをご使用下さい。

Monkey・Ape(FI)の純正ケースに取り付けられる場合は、純正ハーネスを加工し、必ず本キット付属のショートソケットをご使用下さい。

純正ソケットのまま取り付けられた場合、純正ソケットと純正スピードメーターケーブルが干渉し、配線がショートする恐れがあり、またヘッドライトユニットに無理な力が掛かる為にヘッドライトユニット破損の原因となります。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)
- ・このヘッドライトの規定バルブはTB7 12V30W / 30Wです。バルブを交換される場合は、必ずTB7 12V30W / 30Wのバルブを使用して下さい。(ヘッドライトが破損する原因となります。)
- ・ヘッドライトリフレクターのメッキ面は非常にデリケートになっておりますので、分解やメッキ面の清掃などは絶対に行わないで下さい。
- ・洗剤や各種溶剤類の使用は勿論の事、ウエスでの乾拭きや手指で触るだけでもメッキ表面に修復不能な曇りや傷を生じたり、メッキが剥がれる原因となります。
- ・また、リフレクターやレンズへ穴を開ける等、一切加工は行わないで下さい。

**注意** ハロゲン電球は一般白熱電球に比べ、非常に高温になります。この表示を無視した取り扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- ・電球のガラス部分を素手で触った場合、ガラス表面に手の油分や汚れが原因で、焦げが発生し寿命が短くなります。汚れてしまった場合は、アルコールで拭き取って下さい。
- ・ヘッドライトを点灯させた状態で長時間停車(走行風で冷却されない状態)しますと、レンズ部やソケット部が高温になり、変形する恐れがあります。
- ・白熱電球に比べ、瞬間的な過電流に構造上弱いという欠点があります。車種により始動時、空吹かし時などに瞬間的に電圧が異常に高くなる事があり、白熱電球で耐えられた場合でも球切れを起こす可能性があります。
- ・落としたり、ぶつけたり等した電球を使用しないで下さい。使用中に破損する恐れがあります。
- ・電球のガラス部分を塗装しないで下さい。

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・ハロゲンバルブは、布・紙等で覆ったり、発火する物には近づけないで下さい。(火災の恐れがあります。)

### 商品内容



番号	部 品 名	個数	リペア品番	入数
1	ヘッドライトユニットASSY.	1		1
2	ハロゲンバルブ TB7 12V30/30W	1	09 03 0104	1
3	ショートソケット	1	00 05 0062	1
4	ユニットホルダースプリング	4	00 05 0013	4
5	3Pコネクタハウジング	1	00 00 0144	1
6	ターミナル	3	00 00 0145	3
7	ケーススクリュー	2	00 09 0020	4

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

## Monkey(FI)・Ape(FI)の純正ハーネス加工 に関して

キット付属のショートソケットを取り付けるには、純正ハーネスを加工し、キット付属のコネクタハウジングを取り付ける必要があります。

### コネクタハウジングの取り付け方法

- 1 水平で安全な場所で、メンテナンススタンド等を用いて車両を安定させます。
- 2 純正ヘッドライトを、車両より取り外します。
- 3 純正ハーネスのヘッドライトコネクタを、写真の点線の位置あたりで切断します。

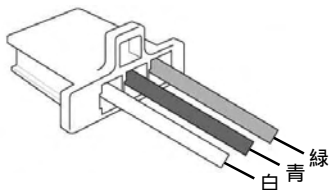


- 4 切断したハーネスに、キット付属のターミナルをギボシ端子と同じ要領で取り付けます。

△注意:取り付けには適切な圧着工具を使用して下さい。

- 5 キット付属の3Pコネクタハウジングを取り付けます。取り付けの際、必ず下図を参照し、正しい位置に正しい色のハーネスを差し込んで下さい。

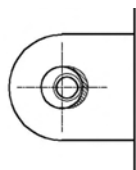
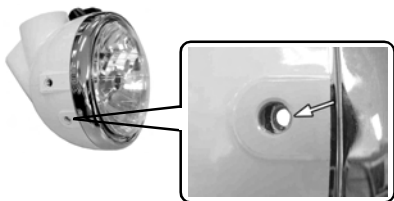
△注意:間違った接続をすると、車両側電装にダメージを与えたり、正しく動作しない恐れがあります。



## Monkey・Gorilla・Ape・DREAMの 純正ヘッドライトケースへの組み付けに関する共通事項

純正ヘッドライトケースの寸法公差と、マルチリフレクターヘッドライトユニットの寸法公差の組み合わせにより、純正ヘッドライトケースのネジ穴と、マルチリフレクターヘッドライトユニットのネジ穴の位置が少しずれる場合があります。

穴位置のずれにより、スクリーンの固定が出来ない場合は、純正ヘッドライトケースの矢印部分をヤスリやリューター等で削って下さい。



ヘッドライトケースの  
斜線部分を削って下さい。

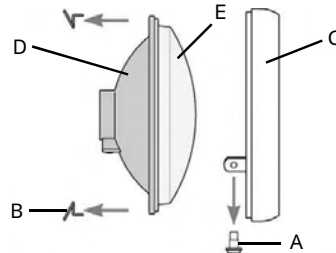
キット付属のハロゲンバルブ T B 7 1 2 V 3 0 / 3 0 W をヘッドライトユニット A S S Y に取り付けた後、ソケットを必ずキット付属のショートソケットに交換し、ヘッドライトを取外した逆の手順で、元通り組み付けます。

△注意:純正ケースに使用される場合は、必ずソケットを本キット付属のショートソケットに交換して下さい。  
純正ソケットのまま取り付けられると、純正ソケットと純正スピードメーターケーブルが干渉し、配線がショートする恐れがあり、またヘッドライトユニットに無理な力が掛かる為にヘッドライトユニット破損の原因となります。

## DAXの純正ヘッドライトケースへの組み付けに関して

DAXに取り付ける場合は、キット付属のヘッドライトユニット A S S Y を分解し、リフレクターとレンズのみ取り外す必要があります。  
また、キット付属のショートソケットは使用せず、純正ソケットを使用して下さい。

### ヘッドライトユニット A S S Y の分解



上図を参照しながら作業を行って下さい。

- 1 .ヘッドライトリムについている、ケーススクリー( 図中番号 A ) 2 個を取り外して下さい。
- 2 .ヘッドライトリフレクターと、ヘッドライトリムを固定しているスプリング( 図中番号 B ) 4 個を取り外して下さい。
- 3 .ヘッドライトリム( 図中番号 C ) から、リフレクター( 図中番号 D ) とレンズ( 図中番号 E ) を取り外して下さい。  
△注意:ヘッドライトリフレクターのメッキ面に触れないで下さい。  
メッキ面は非常にデリケートですので、汚れが落ちなくなったり、メッキ剥がれの原因となる可能性があります。
- 4 .リフレクターとレンズ以外の取り外した部品類は、DAXの場合必要ありません。

### ヘッドライトユニットの取り付け方法

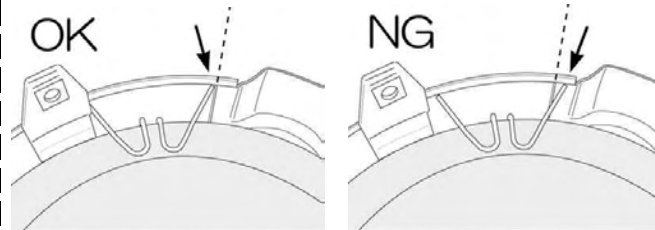
- 1 水平で安全な場所で、メンテナンススタンド等を用いて車両を安定させます。
- 2 純正ヘッドライトを、車両より取り外します。
- 3 取り外した純正ヘッドライト裏面から、ユニットホルダースプリング 4 個を取り外し、ヘッドライトユニットを取り外します。
- 4 本キットのヘッドライトリフレクターとレンズを、リムに対して傾かない様に注意して純正ヘッドライトリムに嵌め込みます。  
ヘッドライトリフレクターとレンズには上下がありますので、部品に刻印されている文字が正しく読める向きになっている事を確認しながら、嵌め込んで下さい。

- 5 キット付属のユニットホルダースプリングで、対角線上に 2 箇所を先に固定します。  
スプリングの取り付け向きと固定位置は、下図を参考にして下さい。

△注意:本キットのヘッドライトユニット A S S Y から取り外したスプリングでは、DAXのリムに組み付ける事は出来ません。



- 6 また、下側 2 箇所のスプリング取り付け位置は、ヘッドライトリム真下側の突起部の板に、スプリングの足が乗り上げない様に取り付けして下さい。



- 7 2 箇所固定した段階で、ヘッドライトを前から見て傾いたりズレたりしていないか確認し、必要に応じて修正してから、残り 2 箇所を固定します。



- 8 キット付属のハロゲンバルブ T B 7 1 2 V 3 0 / 3 0 W をヘッドライトユニット A S S Y に取り付け、ヘッドライトを取り外した逆の手順で、元通り組み付けます。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号  
TEL 0721 25 1357 FAX 0721-24-5059  
お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857  
URL <http://www.takegawa.co.jp>